

市町村合併をめぐる上越市の状況

上越市企画部合併推進課

高田公園の木々も色づきはじめ、平成十七年一月一日を目途として、十四市町村の合併への動きが進んでいますが、今回、Jネット会員のみなさんには、この合併に向けての上越市の状況をお知らせします。

◆第一回上越地域合併協議会の開催

去る八月二十日、十四市町村（上越市、安塚町、浦川原村、大島村、牧村、柿崎町、大潟町、頸城村、吉川町、中郷村、板倉町、清里村、三和村、名立町）により、上越地域合併協議会が設置されました。この協議会は、地方自治法と市町村の合併の特例に関する法律に基づき、それぞれの市町村の議決を経て設置された「法定合併協議会」で、合併協議の最終ステージとなるものです。引き続き十月七日には、第一回上越地域合併協議会が

開催され、市町村を代表する委員の皆さんが顔を揃え、合併に向けた正式な協議がいよいよスタートいたしました。



協議会の会長である木浦上越市長は冒頭のあいさつの中で、協議に臨むに当たって、「これまでのように調整役に徹するのではなく、上越市民を代表する上越市長という、会長とはまた別の立場からも発言していきたい。」と、上越市が、周辺十三町村を編入する責任ある立場であることを表わす強い決意を語りました。

◆合併の意義

皆さんの出身地である上越地域が、将来にわたって持続的に発展し、地域力をより強固なものにしていくためには、市町村合併により地域が一体となって「自主自立」に基づき新しい仕組みづくりに取り組んでいくことが必要であり、厳しい時代を想定し、今から体質の改善、強化を図っていくのが二十一世紀型の合併と考えます。規模の拡大による効果を最大限活かし、行政コストの削減を図ることに加え、一層の行財政改革を進めることにより、時代の大きな波を乗り越え、最終的に市町村合併を市民の幸せの創造につなげて行くことが肝要です。

◆市民意向調査

上越市ではこれまでの間、三回にわたり、延べ五十七会場場で市民説明会を開催し、合併の必要性等を市民に説明してき

たほか、「市町村に関する市民意向調査」も実施し、市民の意向把握にも努めてきました。

今年の七月に実施した市民意向調査では、回答者の二十四・八％の皆さんが「十四市町村による合併に賛成する」と回答しています。さらに、「合併の必要性は認めるので、十四市町村による合併もやむを得ない」との回答の三十五・三％と合わせますと、十四市町村の合併を容認する意見は六十％に達する結果となりました。

また、十四市町村で「法定合併協議会」を設置し、合併について最終的な協議を行うことについては、「合併に向けて協議を進めてよい」との回答が六十六・六％と最も多い結果となりました。さらに新市の名称の調査項目については、「上越市の名称のままがよい。」が五十％、「合併を契機に新しい名前に変えるほうがよい。」が十七・九％となっています。また、「変更するかどうかについて様々な観点から慎重に検討して行くべき」が二十二％となっています。

◆合併後の姿

現在、十四の自治体による法定合併協議会の設置は、全国でもいちばん、数の多いこととなりますが、別表に示した上越地域協議会構成市町村の主要指標でも

上越地域合併協議会構成市町村の主要指標

市町村名	人口		面積 km ²	歳入総額		歳出総額		議員定数		全職員数	
	人	世帯		千円	千円	人	人				
上越市	134,751	45,891	249.24	52,927,310	51,689,556	30	1,152				
安塚町	3,733	1,230	70.23	3,954,720	3,842,023	16	82				
浦川原村	4,202	1,193	50.64	3,236,705	3,037,626	16	91				
大島村	2,480	749	71.64	2,754,796	2,660,315	12	71				
枚村	2,991	927	61.35	2,634,968	2,547,798	14	93				
柿崎町	12,116	3,576	85.39	4,762,258	4,625,311	20	164				
大潟町	10,861	3,097	16.32	3,938,514	3,680,686	18	130				
頸城村	9,538	2,572	38.30	4,190,416	3,906,133	18	131				
吉川町	5,516	1,507	76.81	4,417,449	3,782,163	16	110				
中郷村	5,259	1,491	43.55	3,091,567	3,044,959	14	88				
板倉町	7,534	2,029	66.51	4,955,856	4,692,142	18	122				
清里村	3,217	830	37.54	2,908,546	2,633,128	14	68				
三和村	6,284	1,628	39.36	4,359,083	4,098,137	18	100				
名立町	3,388	934	65.94	3,313,336	3,203,671	14	69				
合計	211,870	67,954	972.62	101,445,542	97,443,648	238	2,471				

(出所) ・新潟県総合政策部市町村課「新潟県市町村要覧<平成14年度版>」

人口、世帯数：「平成12年国勢調査」、面積：「平成13年度全国都道府県市区町村別面積調」

職員数：「平成14年定員管理調査」

・平成14年度新潟県決算統計より歳入、歳出総額

ご覧いただけますように、合併後は人口が現在の十三万五千人から、一・六倍の二十一万二千人となります。これにより、人口二十万人以上の都市が対象となる「特別市」の要件を満たすこととなり、行政機能の一層の充実が図られることが可能になります。また、財政規模を表す一つの指標である歳入総額が五百二十九

億円から一・九倍の千十四億円に拡大することになります。その他、面積では二百四十九平方キロメートルから三・九倍の九百七十三平方キロメートルにと、全国的にも大変大きな面積を有する市となります。

◆より良い合併に向けて

今後の合併協議会に

おける決定事項は、合併協定書や新市建設計画という形で明らかになり、さらにこの内容が新市での行政サービスや基盤整備のための事業実施につながって行くこととなります。

具体的には、これからの農業はどうなるのか、商工業は、観光は、など解決していかねばならない課題が山積みですが、ふるさと応援団としてのJネットの皆さんのお知恵やお力をお借りする機会も出てくると存じます。その時はよろしくご協力ください。

上越市としては、現在の財政状況が大変厳しい

ことを踏まえながら、新市建設に向けた事業の検討と協議を十分に行い、この合併が、今後の上越地域の発展と市民の幸せ創造に向け、また、Jネットの会員の皆さまをいつでもお迎えできる、また皆様の心のよりどころとなる「ふるさと」を目指し、努力して行きたいと考えていますので、今後ともご支援をお願い申し上げます。

「上越地域の合併の状況」

上越地域合併協議会

14市町村

○人口：211,870人

○面積：972.62km²

十日町市と合併へ



糸魚川市・能生町・青海町
合併協議会 3市町村
○人口：53,021人
○面積：746.39km²

新井市・妙高高原町・妙高村
合併協議会 3市町村
○人口：39,699人
○面積：445.51km²